

# 大地

NO, 265

寒中お見舞い申し上げます

令和6年を迎え、改めまして本年もどうぞよろしくお願い致します。

元旦早々、1日に起きました能登半島地震で被災された皆様にお見舞い申し上げますと共に、亡くなられた方に心よりお悔やみ申し上げます。今も避難所で生活されている方も多く不自由な生活をされていて、少しでも早い復旧、復興、これまでの日常生活に戻れることを祈っています。飯豊町は震度4を計測したものの幸い大きな被害はみられませんでした。改めて自然の恐ろしさを痛感しました。

現在のこちらはというと、暖冬が続いています。年明けから雪が降る日もありましたが、次の日には消えるといった感じで、例年の様に除雪に追われるようなことはありません。地元のスキー場も雪が無く未だにオープンしていない状況です。暦の上では20日から大寒ですので、雪もこれからまだ降るとは思いますが、いつもとは違う気候に今年の天候が少し心配になります。

現在の作業は、今年度の反省や経験をもとに6年産の作付け計画や生産計画などをたてています。また、肥料や農薬といった資材の選定をしながら特別栽培米の申請などを行うため、銘柄ごとの栽培特性を考慮しながら生産計画をしっかりと考えていきたいと思っています。今後も自然に優しい、美味しいお米作りを更に目指して頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

インフルエンザやコロナも流行しているようです。また、今後も寒暖差が激しい日が続きますのでお体崩されませんようどうぞご自愛ください。



昨年と同じ時期に撮った写真です。昨年も少ない方でしたが今年は更に雪が少ないのがわかりますね。



令和6年1月19日 飯豊米ネットワーク あさの

我が家で収穫した稲わらを販売先の畜産農家へ運搬している様子です。こちらの畜産農家では60頭の繁殖牛を飼育しています。近年、資材だけでなく飼料も高騰していることもあり、稲わらの需要が増えています。今年の生産量は600ロールでしたが1年間を通してみるとまだ足りないようです。今年はいっと収穫できるように頑張りたいと思います。